

# 令和2年度クリーニング師試験問題（学科試験）

三重県

**問題は指示があるまで開いてはいけません。**

## 【注意事項】

- 1 携帯電話等通信機器は、電源を切ってカバン等にしまってください。
- 2 この試験は、試験問題と解答用紙が別になっています。  
解答は、必ず解答用紙へ記入してください。
- 3 解答用紙の所定の欄に、受験番号と氏名を忘れずに正しく記入してください。
- 4 試験問題は、全部で30問あり、解答時間は60分です。
- 5 解答は、番号を解答用紙の解答欄へ記入してください。  
2つ以上記入すると無効となります。

## 【解答方法】

[試験問題]

問1 次のうち、三重県の県庁所在地として正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 津市
- (2) 四日市市
- (3) 松阪市



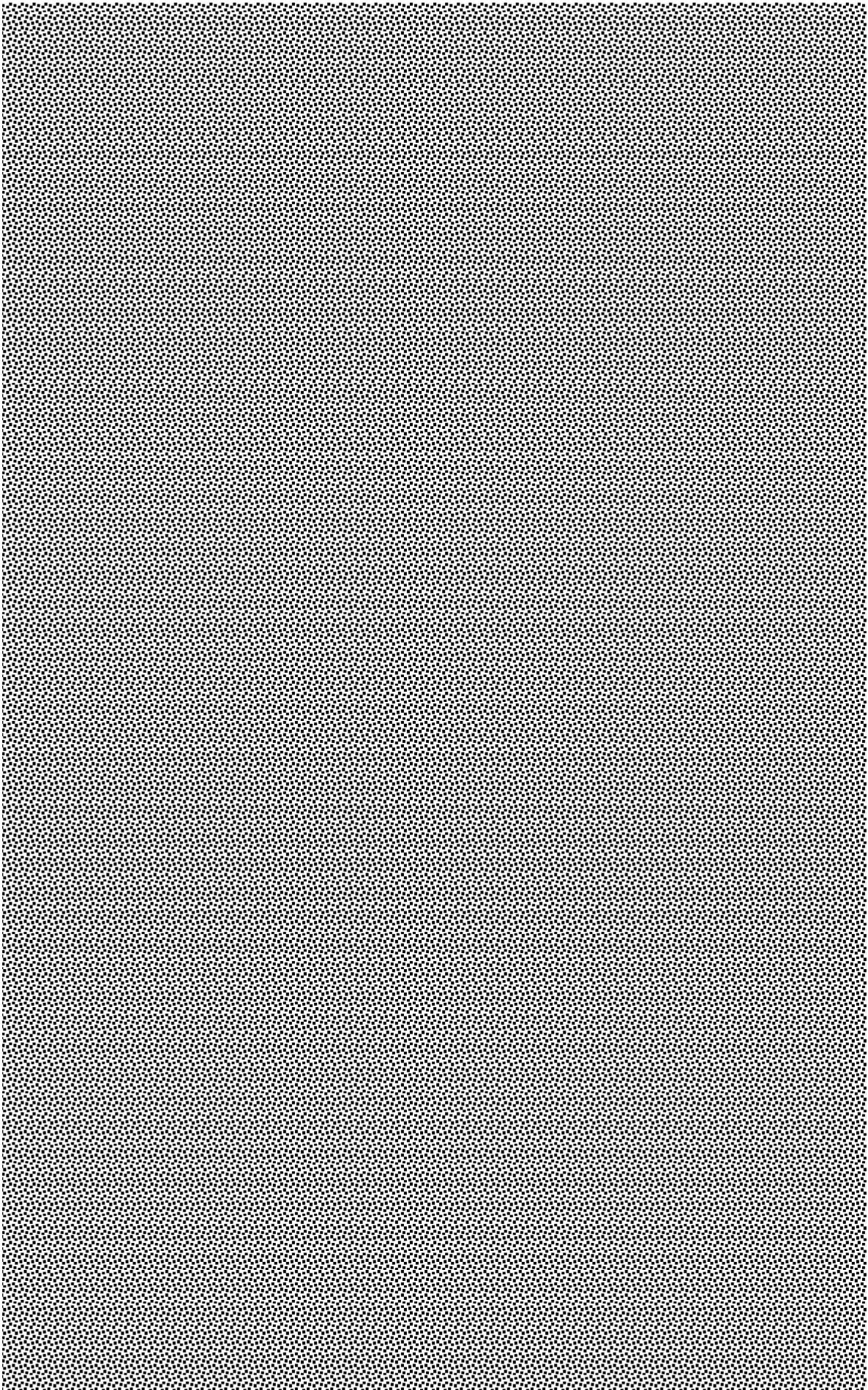
[解答用紙]

問	解答欄
1	<b>1</b>
2	
3	

問	解答欄
11	
12	
13	

問	解答欄
21	
22	
23	

- 6 解答は、HB又はBの黒鉛筆を使用して記入し、書き損じたときは、消しゴムできれいに消してください。
- 7 試験問題については、持ち帰っても結構です。
- 8 問題の内容についての質問には一切お答えできません。



## 衛生法規に関する知識

問1 次のクリーニング業法第1条に規定する目的に関する記述について、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) クリーニング業者の利益の擁護を図る。
- (2) クリーニング業に対して、経営評価等の見地から必要な指導及び取締りを行う。
- (3) クリーニング業の経営を公共の福祉に適合させる。

問2 次のクリーニング業法第2条に規定する定義に関する記述について、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 「クリーニング師」とは、クリーニング業法第6条に規定する免許を受けた者をいう。
- (2) 「クリーニング業」には、繊維製品を使用させるために貸与し、その使用済み後はこれを回収して洗たくし、さらにこれを貸与することを繰り返して行うことは含まれない。
- (3) 「クリーニング所」とは、洗たく物の処理又は受取及び引渡しのための営業者の施設をいう。

問3 次のクリーニング業法第3条に規定する営業者の衛生措置等に関する記述について、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 洗濯物を洗濯又は仕上げを終わったものと終わらないものに区分しなければならない。
- (2) 営業者は、洗たく物の洗たくをするクリーニング所に、業務用の機械として、洗たく機及び乾燥機を少なくとも1台備えなければならない。
- (3) 営業者は、クリーニング所以外において、営業として洗たく物の処理を行う場合は、クリーニング師に行わせなければならない。

問4 次のクリーニング業法第5条に規定する営業者の届出に関する記述について、誤っているものを1つ選びなさい。ただし、都道府県知事の権限に属する事項は、保健所を設置する市又は特別区については、市長又は区長に対して行うものとする。

- (1) クリーニング所を開設しようとする者は、クリーニング所の位置、構造設備及び従事者数並びにクリーニング師の氏名その他必要な事項をあらかじめ都道府県知事に届け出なければならない。
- (2) クリーニング所を開設する際に届け出た事項に変更を生じたときは、速やかに都道府県知事に届け出なければならない。
- (3) クリーニング所を廃止するときは、あらかじめ都道府県知事に届け出なければならない。

問5 次のクリーニング業法第9条に規定する業務従事者の業務停止に関する記述について、(ア)～(ウ)に当てはまる語句の組み合わせのうち、正しいものを1つ選びなさい。

(ア)は、営業者又はその使用人で、洗濯物の(イ)の業務に従事するものが伝染性の疾病にかかり、その就業が公衆衛生上不相当と認めるときは、期間を(ウ)その業務を停止することができる。

	(ア)	(イ)	(ウ)
(1)	厚生労働大臣	処理又は受取及び引渡し	設けて
(2)	都道府県知事	処理又は受取及び引渡し	定めて
(3)	都道府県知事	処理又は受取	設けて

問6 次のクリーニング業法第10条に規定する立入検査に関する記述について、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 立入検査の対象は、洗たく物を処理する施設のみをいい、業務用の車両（営業者がその業務のために使用する車両（軽車両を除く。））については対象外である。
- (2) 立入検査を拒み、妨げ、又は忌避した者は、二千元以下の罰金に処する。
- (3) 立入検査の職権を行う者を環境衛生監視員と称する。

問7 次のクリーニング業法第12条に規定する免許取消に関する記述について、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 都道府県知事から免許の取消処分を受けた者は、10日以内に免許証を免許を与えた都道府県知事に返納しなければならない。
- (2) 都道府県知事は、クリーニング師が日常生活において、交通違反により反則金を納付した場合、その免許を取り消すことができる。
- (3) 都道府県知事は、クリーニング師が利用者から寄託された洗たく物を横領して罰金刑に処せられた場合、その免許を取り消すことができる。

問8 次のクリーニング業法施行規則第1条に規定する消毒を要する洗たく物として、誤っているものを1つ選びなさい。ただし、洗たく物は伝染性の疾病にかかっていない又はかかっている恐れのない者が使用したもので、いずれも営業者に引き渡される前に消毒されていないものとする。

- (1) 家庭で健康な幼児が使用した布おむつ
- (2) 宿泊施設において使用された寝具
- (3) 大量の汗がついたタオル

問9 次のクリーニング業法施行規則第1条の2に規定する苦情の申出先の明示に関する記述について、(ア)～(ウ)に当てはまる語句の組み合わせのうち、正しいものを1つ選びなさい。

クリーニング所においては、苦情の申出先となるクリーニング所の名称、(ア)及び(イ)を店頭に掲示しておくとともに、洗たく物の受取及び引渡しをしようとする際に、当該掲示事項を記載した書面を(ウ)する。

	(ア)	(イ)	(ウ)
(1)	所在地	電話番号	配布
(2)	所在地	ホームページアドレス	掲示
(3)	営業者名	電話番号	配布

問10 次のクリーニング業法第8条の2及び第8条の3に規定するクリーニング師の研修及び業務従事者に対する講習に関する記述について、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 研修を受講したクリーニング師がクリーニング所を異動した場合、異動先のクリーニング所において受講したものとみなされる。
- (2) クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、業務に従事した後1年以内に都道府県知事が厚生労働大臣の定める基準に従い指定した研修を受けなければならない。
- (3) 営業者は、クリーニング所において、専ら事務的業務のみに従事する者に対し、当該業務に関する知識の修得及び技能の向上を図るための講習を受けさせなければならない。

## 公衆衛生に関する知識

問11 次の令和元年人口動態統計に基づく死因の順位の組み合わせのうち、正しいものを1つ選びなさい。

	第1位	第2位	第3位
(1)	脳血管疾患	老衰	悪性新生物（腫瘍）
(2)	悪性新生物（腫瘍）	心疾患	老衰
(3)	心疾患	悪性新生物（腫瘍）	脳血管疾患

問12 次の感染症に関する記述について、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 病原体に感染していても症状がなければ、他者へ感染が拡大するおそれはない。
- (2) 感染症は、病原体（感染源）、感染経路、宿主の3つの要因がそろうことで感染する。
- (3) 「動物由来感染症」には、人も動物も発症するもの、動物は無症状で人だけが発症するもの等、病原体によって様々なものがある。

問13 次の職場における労働者の安全と健康に関する記述について、( ) に当てはまる語句のうち、正しいものを1つ選びなさい。

労働安全衛生法に基づく、「( ) 中毒予防規則」では、ドライクリーニングの洗濯溶剤として用いられている石油系溶剤をはじめとする( )を対象として、作業主任者の選任や作業環境測定、特殊健康診断などを定めている。

- (1) 塩素系溶剤
- (2) ゴム系溶剤
- (3) 有機溶剤

問14 次の化学物質排出移動量届出制度（P R T R制度）に関する記述について、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) P R T R制度の対象となる化学物質は、「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」において、「第一種指定化学物質」として定義されている。
- (2) 新たに製造・輸入される化学物質に対する事前審査について規定している。
- (3) 有害性のある様々な化学物質の排出移動登録制度のことをいう。

問15 次のテトラクロロエチレンに関する記述について、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 水質汚濁防止法では、テトラクロロエチレンを含む有害物質による地下水の汚染を未然に防止するため、有害物質を使用・貯蔵等する施設の設置者に対し、地下浸透防止のための構造、設備及び使用の方法に関する基準の遵守、定期点検及びその結果の記録・保存を義務付ける規定等が設けられている。
- (2) クリーニング所で使用されたテトラクロロエチレンなどを含む廃棄物は、特別管理一般廃棄物に分類される。
- (3) テトラクロロエチレンは光化学オキシダントや微小粒子状物質（PM2. 5）の原因物質であるが、人に健康被害をきたすおそれがない物質である。

問16 次の「生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律」に関する記述について、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 都道府県知事は、当該都道府県に1を限って、都道府県生活衛生営業指導センターを指定することができる。
- (2) 営業者は、自主的に、衛生措置の基準を遵守し、衛生施設の改善向上を図るため、政令で定める業種ごとに、生活衛生同業組合を組織することができる。
- (3) 生活衛生関係営業には、クリーニング業、旅館業、浴場業、医薬品販売業、飲食店営業等が含まれる。

問17 次の廃棄物の処理及び清掃に関する法律第1条に規定する目的に関する記述について、(ア)～(ウ)に当てはまる語句の組み合わせのうち、正しいものを1つ選びなさい。

この法律は、廃棄物の排出を(ア)し、及び廃棄物の適正な分別、保管、収集、運搬、再生、処分等の処理をし、並びに(イ)を清潔にすることにより、(イ)の保全及び(ウ)の向上を図ることを目的とする。

	(ア)	(イ)	(ウ)
(1)	抑制	自然環境	公衆衛生
(2)	抑制	生活環境	公衆衛生
(3)	制限	生活環境	企業収益

問18 次の「クリーニング所における衛生管理要領(昭和57年3月31日環指第48号厚生省環境衛生局長通知)」第4消毒に関する記述について、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 界面活性剤による消毒の場合は、逆性石ケン液、両性界面活性剤等の殺菌効果のあるものを使用し、その適正希釈水溶液中に10℃以上で10分間以上浸すこと。
- (2) 熱湯による消毒の場合は、80℃以上の熱湯に10分間以上浸すこと。
- (3) 塩素剤による消毒の場合は、次亜塩素酸ナトリウム等を使用し、その遊離塩素250ppm以上の水溶液中に30℃以上で5分間以上浸すこと(この場合終末遊離塩素が100ppmを下らないこと)。

問19 次のうち、主に衣類に被害を及ぼす昆虫として、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) ユスリカ
- (2) ヤスデ
- (3) ヒメマルカツオブシムシ

問20 次の皮膚疾患に関する記述について、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 伝染性膿痂疹<sup>でんせんせいのうかしん</sup>とは、ブドウ球菌や溶血性連鎖球菌などによって生ずる。
- (2) 疥癬<sup>かいせん</sup>とは、マダニというダニが人の皮膚に寄生して生ずる。
- (3) 白癬<sup>はくせん</sup>とは、皮膚糸状菌という真菌（カビ）によって生ずる。

## 洗たく物の処理に関する知識

問21 次のドライクリーニングに関する記述について、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) チャージシステムの注意点は、ソープが規定濃度であっても、繰り返し使用することで、ソープの有効活性分が、低下して安定した洗浄力が期待できないことが挙げられる。
- (2) チャージシステムにおけるソープ濃度は、一般的に5～10%が用いられる。
- (3) 洗浄後に洗濯物からドライ溶剤を取り除く工程が「脱液」と「乾燥」であり、脱液が強ければ、乾燥効率は悪くなる。

問22 次の繊維素材とその特徴に関する記述について、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) ナイロンは、ポリアミド系合成繊維の一般名で、世界最初の合成繊維である。
- (2) 動物繊維は、獣毛繊維と絹繊維の2種類に大別される。
- (3) 綿は、植物の茎からとる<sup>じんびせんい</sup>靱皮繊維と、葉からとる葉脈繊維の2種類がある。

問23 次の繊維加工に関する記述について、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 酵素処理（バイオウォッシュ加工）とは、洗浄機の運転による揉み作用でジーンズなどに着古し感を与える製品洗い加工である。
- (2) 減量加工（アルカリ減量加工）とは、ポリエステルを水酸化ナトリウムの熱水溶液に浸漬して、繊維表面の組織を一部溶解して除き、繊維製品の風合いを改善する加工である。
- (3) エンボス加工とは、耐薬品性の異なる2種の繊維からなる混紡・交織編の布地に、一方を溶解することで、布地に薄い透かし模様を作る加工である。

問24 次のランドリーに関する記述について、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 糊付けでは、布に光沢を与えるために次亜塩素酸ナトリウムを用いる。
- (2) 予洗では、汚れ等を膨潤させるためにメタケイ酸ナトリウムを用いる。
- (3) 漂白では、黄ばみ、シミ汚れを分解するために過炭酸ナトリウム等を用いる。

問25 次のシミに関する記述について、(ア)～(ウ)に当てはまる語句の組み合わせのうち、正しいものを1つ選びなさい。

汗、(ア)、アルコール、デンプンなどの(イ)のシミは、霧吹きで霧をかけると、生地よりもシミの方が水分を早く吸収する。シミ抜き剤としては、水と(ウ)を基本のシミ抜き剤とする。

	(ア)	(イ)	(ウ)
(1)	機械油	水溶性	中性洗剤
(2)	果汁	油性	シンナー
(3)	果汁	水溶性	中性洗剤

問26 次の染色に関する記述について、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) <sup>しんぜん</sup>浸染とは、染料を溶かした水の中に染める物を浸して全体に着色することをいう。
- (2) 染料とは、水などに溶解もしくは分散し、繊維に吸着して実用的な染色堅ろう度が得られるものをいい、繊維の種類による染上がりには差はない。
- (3) 顔料による染色では、テトラクロロエチレンによるドライクリーニングで染色に使用する樹脂が溶脱しやすく、顔料も同時に脱落する。

問27 次の毛皮と皮革に関する記述について、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 皮革製品のクリーニングは、石油系溶剤又はテトラクロロエチレンを使用し、皮革用の特殊な洗剤を添加して、汚れの状態や色、動物の種類などによってクリーニング時間を決める。
- (2) 毛皮製品の仕上げでは、人体プレス機を使用し60～70℃以上で蒸気量を少なめにして短時間で処理をする。
- (3) 皮革製品は熱に弱いことから、仕上げは裏地にのみアイロンをかけ、表はブラッシングあるいはグレイジングマシンで毛並みを整える。

問28～30 次の日本産業規格 JIS L0001 (繊維製品の取扱いに関する表示記号及びその表示方法)の表示記号の意味として、正しいものを1つ選びなさい。

問28

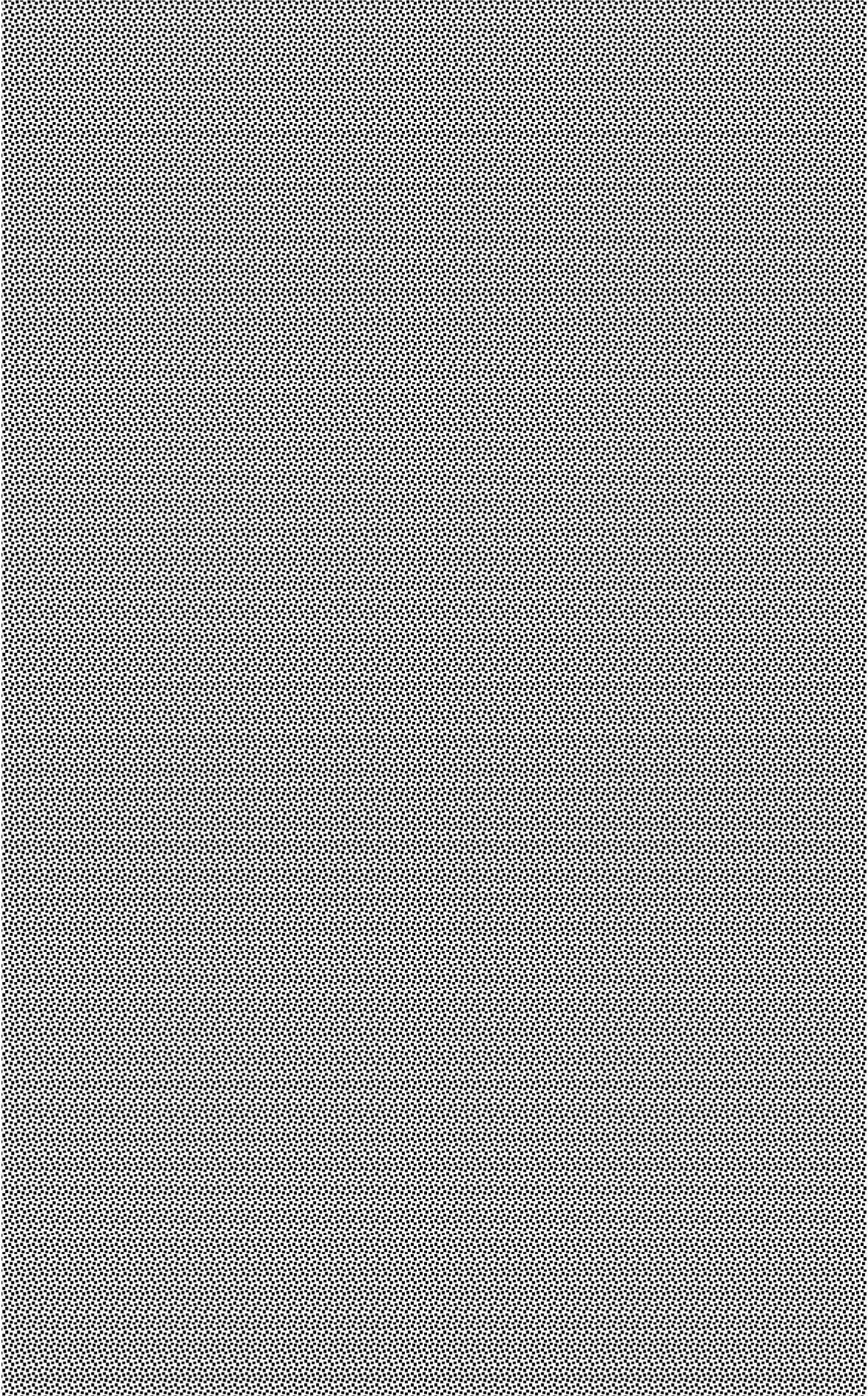
表示記号	表示記号の意味	
	(1)	漂白処理はできない。
	(2)	塩素系及び酸素系漂白剤による漂白処理ができる。
	(3)	酸素系漂白剤による漂白処理ができるが、塩素系漂白剤による漂白処理はできない。

問29

表示記号	表示記号の意味	
	(1)	洗濯処理はできない。
	(2)	ドライクリーニング処理ができない。
	(3)	ウェットクリーニング処理はできない。

問30

表示記号	表示記号の意味	
	(1)	洗濯処理後のタンブル乾燥処理ができる。 低温乾燥：排気温度の上限は最高60℃
	(2)	平干し乾燥がよい。
	(3)	洗濯処理後のタンブル乾燥処理ができる。 低温乾燥：排気温度の上限は最高80℃





令和2年度クリーニング師試験解答用紙  
(学科試験)

三重県

受験番号	
氏名	

衛生法規に関する知識	
問	解答欄
1	3
2	2
3	1
4	3
5	2
6	1
7	3
8	2
9	1
10	3

公衆衛生に関する知識	
問	解答欄
11	2
12	1
13	3
14	2
15	1
16	3
17	2
18	1
19	3
20	2

洗たく物の処理に関する知識	
問	解答欄
21	1
22	3
23	2
24	1
25	3
26	2
27	1
28	3
29	2
30	1

※	※	※
採点	※	

注意 ※印の欄は記入しないでください。

令和2年度クリーニング師試験問題及び解答用紙  
(繊維鑑別試験)

三重県

受験番号	
氏名	

(問題)

5種類の繊維の中から下記の繊維を選びその番号を記入してください。

(解答欄)

繊維名	番号
絹	4
綿	5
ナイロン	3
麻	2
毛	1

採点	※
----	---

注意 ※印の欄は記入しないでください。